



ぴよぴよ

2026年 3月
たかがみねこども園
北区鷹峯土天井町53
TEL: 491-3300

3月の予定

☆身長・体重をはかろう&新園庭で遊ぼう♪

(3/3・火) AM10:00~11:30 場所: 友遊館

今年度最後の『身長・体重をはかろう』です。赤ちゃん用の計測器もご用意しています。身体測定の後、園庭で遊びます。雨天の場合は友遊館で遊びます。

☆タッチ ケア サロン!

(3/24・火) AM10:00~11:30 場所: 友遊館

講師の先生をお招きし、親子のふれあい遊びを教えてくださいます。お母さまがお歌をうたいながら赤ちゃんを撫でたりさすったりしながらリラックスさせて、親子の愛情を深めていきます。

※ 10組限定としますので、来園される場合は、必ず事前予約をしてください。

《来園の際のお願い》

園へお越しの際には、

- 事前に検温をしてください(保護者・お子さま)
- 発熱(37.5度以上)や風邪の症状(咳・鼻水・下痢など)がある場合、ご利用をご遠慮ください。



ご理解ご協力をよろしくお願いいたします。

～おすすめ絵本～

『とりかえっことりかえっこ』 作・絵: ふくだ じゅんこ 発行社: 大日本図書

つるつるかわいい、りんごちゃん。ぬぎぬぎぬぎぬぎ、よいしょ!
りんごちゃんに続いて、みかんくん、ばななさん、めろんどんも、
お洋服をぬぎぬぎしたら.....、みんなで洋服をとりかえっこ!
さあ、どうなっちゃう!?



イヤイヤ期をどう過ごしますか？

1～2歳の頃は「これ ほしい」「ママ おもちゃ あそんで」といった二語文や三語文を話せるようになる時期にあたりますが、まだまだ語彙力が乏しく、自分の気持ちをうまく言葉として表現することができません。そのため、パパ・ママも何が「イヤ」なのか、なぜ泣いているのか把握できず、途方に暮れてしまうこともあるでしょう。しかも、こうした自己主張は時と場所を選ばずに起こるため、家にいても外出していても、ほぼ一日中、子どもに振り回されることとなります。

こうした子どもの自己主張、イヤイヤ期に頭を悩ませたり、大きなストレスを抱えている方も少なくありません。



子どもが自己主張したときの受け止め方の主な対処法3つをポイントに分けてご紹介します。

1. 子どもの想いを聞く

「それはダメ!」「そんなの無理!」とすぐに否定してしまうと、大きくなったときに子どもは自分の気持ちを言えなくなってしまいます。まずは「そうなんだね」と受け止め、「〇〇くん(ちゃん)はどうしたいの?」と考えを聞いてあげましょう。たとえ思いが言葉にできない年齢であっても、たとえ親が願いを叶えられなくても、「話を聞いてもらった」という安心感が子どもの心を育てます。

2. 許すことと許さないことをしっかり決める

子どもの自己主張を頭ごなしに否定するのはよくありませんが、すべてを許してしまうのも考えものです。集団生活が始まると、周りの人の気持ちを考える力や周りに合わせる力も必要です。大切なのは、「受け止めること」と「いけないことをきちんと伝えること」のバランスです。特に、危険なことや人を傷つけることはしてはいけない、とやさしくはっきり伝えましょう。「やりたいんだね」と気持ちを認めつつ、「でも危ないよ」「それをされたら悲しいよ」と理由を添えて伝えることで、少しずつ善悪の判断ができるようになります。

3. 押さえつけるのではなく理解するように話す

毎日忙しく時間に追われていると、子どもが何かを言ったときに、つい「ダメ」「無理」とすぐに止めてしまいがちです。でも、理由を伝えずに否定してばかりいると、子どもは何度も同じことをしたり、「どうせ聞いてもらえない」と気持ちを閉じ込めてしまうこともあります。「今は時間がないんだよ」「あとでならできるよ」と、短くてもいいので、理由を伝えるだけで、安心感は大きく変わります。